

地域交通に関する実証実験の実施に向けた検討について（情報提供）

1 趣旨

政策局では、生産年齢人口の減少、ライフスタイル・働き方の変化に伴う路線バス減便や、高齢化の進展に伴う運転免許証の返納、山坂が多い地域における生活利便施設やバス停までの徒歩移動など、身近な移動ニーズへの対応やバスネットワークの維持といった課題に対し、持続可能な移動サービス実現に向けて、移動サービス単体ではなく、移動サービスと生活サービス（飲食店やクリニック、塾等）を連携させた実証実験をR4年度末ごろに想定しています。

今回、青葉区新石川周辺で実証実験の検討準備のため、地域の事業者の皆様や関係機関等との協議を開始しますので、情報提供させていただきます。

なお、実証内容が具体化してきた際には改めてご報告いたします。

2 想定する実証実験の概要

ワゴン型車両を用いたデマンド型の交通サービスと生活サービスを連携させた実証実験を想定しています。今年度は本市の委託事業として車両を手配します。

範 囲：新石川地区周辺

実 施 時期：令和4年度末

乗 降 場所：地域のご協力いただけるスーパー、クリニック、福祉施設等（今後調整）

運 行 ルート：AI配車システムで最適なルートを実行

利用者募集方法・利用方法・料金：今後調整

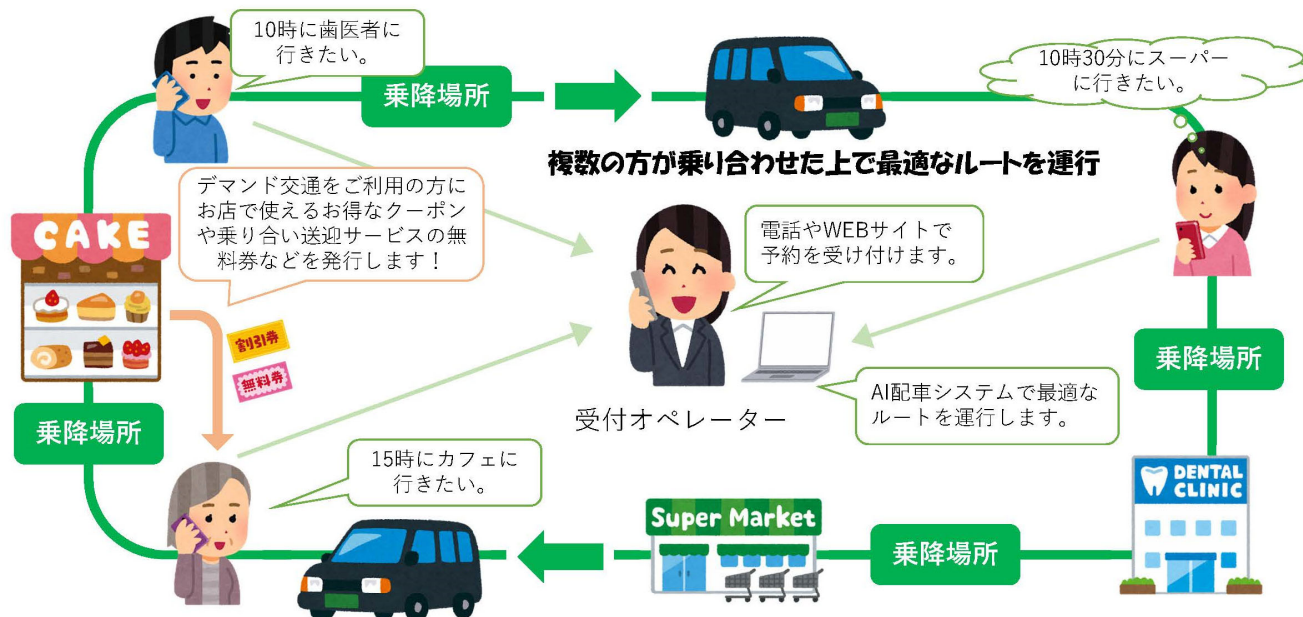
3 今後の予定

6月～夏ごろに関係者等への調整を開始

その後 交通事業者、国、地元等との調整

年度内の実証実験開始を目指していきます。

4 実施イメージ



デマンド交通とは

- ・バスのように複数の人を一度に運ぶことができる効率性、タクシーのように利用者の要望にきめ細かく応えることができる柔軟性をあわせ持った移動サービス形態です。
- ・電話やWEBサイトで利用希望日、乗り場と行先、着きたい時間などをお伝えいただくと、複数の利用者の目的地・到着時刻を専用システムが計算し、複数の方が乗り合わせたうえで、最適なルートで運行します。